

第32回 全国夜間保育園経験交流研修会 名古屋大会 開催要綱

1. テーマ 『夜間保育におけるQOLを考える』

～子ども、保護者、保育に関わるひとたち、三方のQOLの向上～

2. 目的

コロナ禍となって保育は大きな制限の中にあります。園児の教育保育活動だけでなく、職員の私生活においても高い緊張感をもって職責を果たしてきました。引き続き新型コロナウイルス感染拡大予防に努めながらの保育が続く中、令和2年12月には『新子育て安心プラン』が発表され、夜間保育をめぐる状況も日々変化しています。今後も令和3年度から令和6年度末までの4年間で約14万人分の保育の受け皿を整備することを目的とし、国は更に待機児童の解消を目指し、保育施設の整備と、保育士の人材確保など子育て支援の充実に向けた計画を掲げています。その反面、厚生労働省の「保育を取り巻く状況について」によると、保育所の利用児童数のピークが令和7年となることから、人口減少地域においては過剰保育所の統廃合が急激に進むことも懸念されます。

『新子育て安心プランにおける支援のポイント』にあげられる「魅力向上を通じた保育士の確保」の例として短時間勤務の保育士の活躍促進とあり、各クラスで常勤保育士1名必須との規制をなくし代えて2名の短時間保育士で補っても可とありますが、保育を必要としている乳幼児と保育士との『愛着』や『信頼関係』の構築が難しくなり、短時間保育士だけの保育となると保育者間での緻密な連絡のやりとり等負担が増え、かえって保育の質の向上を目指す上で矛盾が生じてしまう事が懸念されます。

待機児童対策や無償化による保育施設の増加・多様化が進む中、改めて子ども育ちを中心に考えた保育の質と、安全性が担保できる保育政策、保育士の処遇改善が必要だと考えます。また、全国的な社会問題として大きく取り上げられている保育士不足や保育士の処遇についても、長時間に及び夜間保育に携わる我々にとっては、また一段と厳しい課題となっているのが現状です。

コロナ禍、各地での異常気象による自然災害など、目まぐるしく世の中が変化しようと、子どもが健やかに成長、発達するために必要な事は変わりませんし、またそれは全ての子どもに保障されなければなりません。

夜間保育を支えている皆さんと意見交換を通して、子どもと保護者、そして我々保育に関わる人たちのQOL（Quality Of Life）の向上につながるような大会にしたいと願っております。今年度の全国夜間保育園経験交流研修会は初めてオンラインでの開催となります。多くの方のご参加をお待ちしております。

3. 期 日 令和4年2月12日（土）

4. 会 場 オンライン（ZOOM）名古屋市：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）より配信

5. 主 催 全国夜間保育園連盟

6. 後 援 ・厚生労働省・内閣府・愛知県・名古屋市・全国保育協議会・日本保育協会 （依頼中）・全国私立保育連盟・全国保育士会・全国社会福祉法人経営者協議会 ・愛知県保育士会・名古屋保育士会・名古屋民間保育園連盟

7. 参加者 ・法人理事長・役員・園長・教頭・主任保育士・主幹保育教諭・保育士・保育教諭・看護師 ・栄養士・調理員・行政関係者・研究者・学識者・夜間保育関係者・夜間保育に関心がある方

8. 研修内容

2月12日(土) 9:30~16:30

開 会 式 表 彰 式	9:30~10:00 開会式 会長挨拶 表彰式
行 政 説 明	10:00~10:45 厚生労働省 子ども家庭局 保育課 課長 林 俊宏 氏
講 演 会	10:45~12:15 『コロナ禍でうきぼりになる保育の重要性 ～ 保育の困難をどう乗り越えるか ～ 』 講師：名城大学経済学部経済学科 准教授 菱輪明子氏
休 憩	12:15~13:15

分 科 会		13:15~16:00				
分 科 会		対象者	テーマ	発題者	助言者	司会・記録
	1	理事長・園長 運営担当者等	『夜間保育の 制度と課題』	かわらまち 夜間保育園 園長 深水高雪	関西大学人間健康学科 教授 山縣文治氏	司会： 双葉第二こども園 園長 北野克治 記録： かわらまち夜間保育園 三高真由子
	2	保育士・ 保育教諭等	『夜間保育における 保育の質向上 エンパワメント』	小倉北ふれあい保育所 (夜間部) 主任保育士 酒井初恵	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 教授 安梅勅江氏	司会・記録： 栄夜間保育園 園長 園田弘美
	3	調理師・栄養士 食育担当保育士	『夜間保育園における 食事の役割』	春岡夜間保育園 園長 太田拓司	上越教育大学大学院 学校教育研究科 教授 野口孝則氏	司会・記録： 衆善会夜間保育園 園長 杉山えり子
閉 会 式		16:00~16:30 分科会報告 閉会挨拶 開催地謝意				

9. 日程

令和4年2月12日（土）	
09：00	開会前には、zoomに参加してお待ちください。
09：30	開会式・表彰式
10：00	行政説明
10：45	講演会
12：15	休憩
13：15	分科会開始
16：00	分科会終了
16：00	分科会報告・閉会式
16：30	終了

10.大会参加費

保育園単位参加の場合	1園あたり	20,000円
個人参加の場合	1端末あたり	5,000円

11.お申込のご案内

参加申込専用サイトから申込ください。（手順は次頁に記載）

参加申込専用サイト URL <http://www.mwt-mice.com/events/32nightchildcare>

※申込の際、ご希望の分科会を選択してください。なお、申込締切日までは変更可能です。

※振込等の案内は、代表者(申込者)のメールアドレスに着信します。

※オンライン開催(視聴)の為、参加者(個人)のメールアドレスのご登録が必要になります。

※メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダをご確認ください。

12.申込期限 令和3年12月24日（金）

13.お支払について

振込の案内は、ご登録いただきました申込代表メールアドレス宛てにメールでご案内させていただきます。

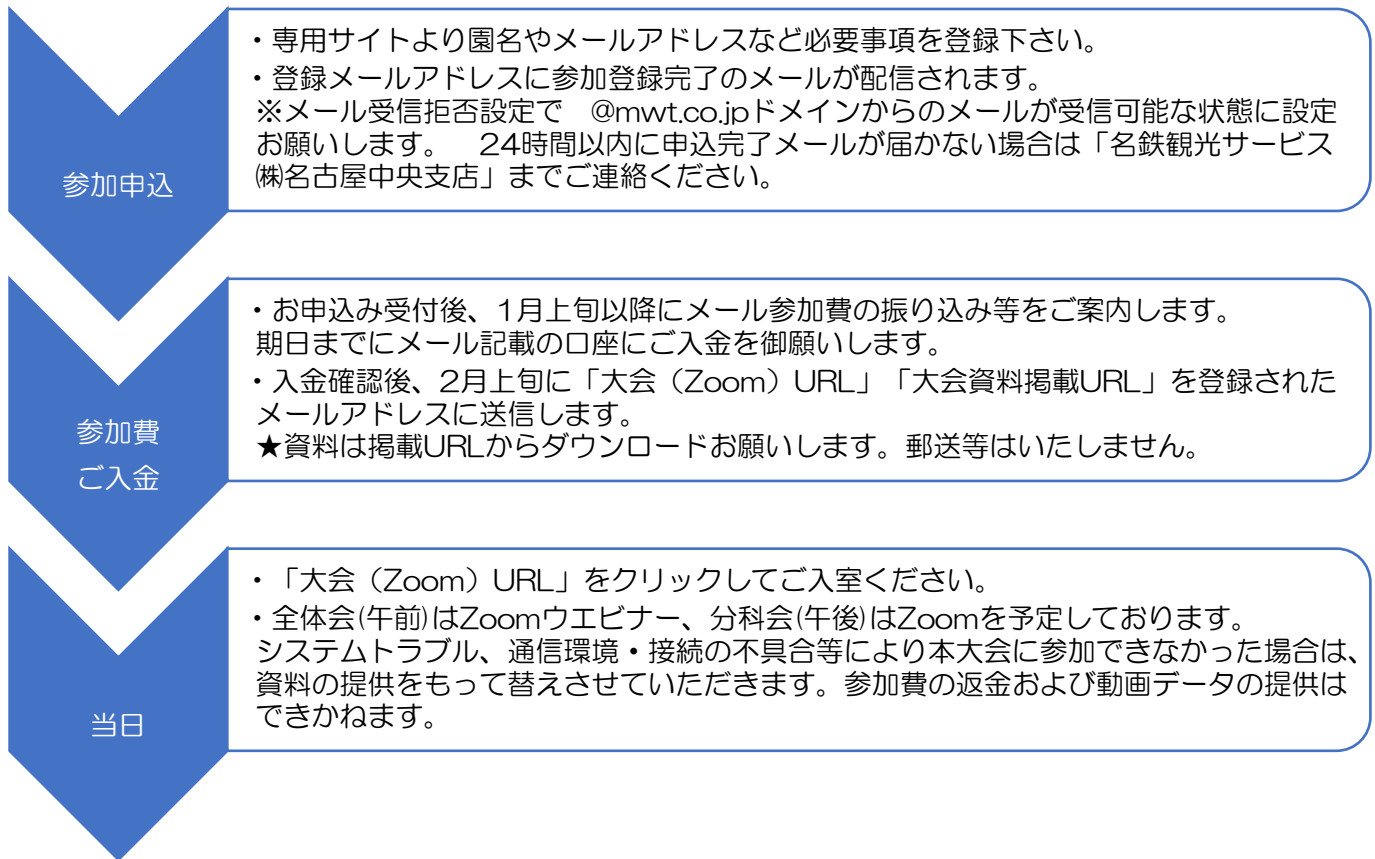
※振込手数料は、各位で負担ください。

※カード決済は、ご利用いただけません。

※領収証は別途発行致しません。銀行納付控えを領収証に代えて下さい。

14.オンライン研修の参加方法について

大会申込及びオンラインによる zoom 研修参加については下記の手順通りです。



研修会についてのお問合せ先

名鉄観光サービス(株)名古屋中央支店

全国夜間保育園経験交流研修会運営事務局

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-2-28名古屋第2埼玉ビル1階

TEL：052-586-4545 受付時間 10：00～17：00 土・日・祝日休み

Email: 32nightchildcare@mwt.co.jp

※ ご確認・お問い合わせなどにつきましては、下記事務局担当者までご連絡下さい。

〒857-0879 長崎県佐世保市島地町5番10号
しまんじ
島地シティ夜間保育園内 全国夜間保育園連盟事務局
事務局 桑原 静香
TEL：0956-23-0030/FAX：0956-23-3303
E-mail：info@zenyahoren.jp